

地区社会福祉協議会

ちよだ

第28号

発行日 令和5年1月12日
発行者 千代田地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 幸田 千穂子

住み慣れた地域福祉を支える隣人愛

これまで経験した事のない大変な世の中ではありますが、田くばり、気くばり、おもしろい福祉の原点を忘れずに社員で話し合いをしながら心ひとつにして地域の皆様と共に楽しい時間を過ごす事を考えて計画を立てております。是非皆様のご参加をお待ちしております。
これから千代田市民委員会様、民生児童委員会様と社協の三者で協力しながら皆様も少しでも安心して暮らせる地域のお役に立てる様に努力をして参りますので、今年もご支援、ご協力をお願い申し上げます。

千代田地区の皆様、明けましておめでとうございます。二年間に渡りコロナ禍の嵐が一向に治る事なく新年を迎えましたが、その中でも七月には万全の配慮を致しパークゴルフ大会を実施する事が出来参加者の皆様から喜んで頂きました。又八月まで中止しておりましたサロン事業も九月から再開しております。

千代田地区の皆様、明けましておめでとうございます。二年間に渡りコロナ禍の嵐が一向に治る事なく新年を迎えましたが、その中でも七月には万全の配慮を致しパークゴルフ大会を実施する事が出来参加者の皆様から喜んで頂きました。又八月まで中止しておりましたサロン事業も九月から再開しております。



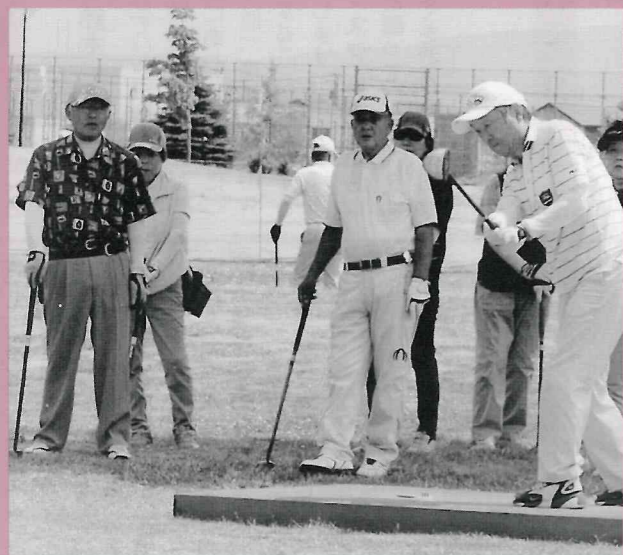
千代田地区社会福祉協議会 会長 幸田 千穂子

新年のごあいさつ

千代田地区社会福祉協議会

地域の和 笑顔で声かけ心かけ みんながふれあう街づくり

社協ふれあいパークゴルフ大会



赤い羽根共同募金 やさしさをありがとう



千代田地区社会福祉協議会の福祉活動 (ふれあいのまちづくり事業に取り組む千代田社協)

1.安心見守り事業

孤独死の未然防止や社会的孤立や閉じこもり防止などを目的とし、地域の皆様と一体となって見守りを希望される方、見守りが必要と思われる方に対して定期的な訪問・巡回や電話などを対象者ご本人と相談の上実施していきます。

2.ふれあいいきいきサロン事業

ゲームやイベントを通じ、地域の高齢者(65才以上)の方々や幼児、子育て中の親御さんがふれあうことにより、地域の中での孤独や日常の悩み等が少しでも解消していけたらと願い、実施しています。下記の会場で行っております。令和3年度以来コロナ禍の為、お休みしていましたが今年度9月より感染予防対策を徹底しながら再開させて頂きました。新年1月以降も開催を予定しておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。(令和4年度中は午前10時より11時までの時間短縮で行います)

☆中央地区会場 毎月第3日曜日 午前10時より12時 南新栄町内会館(東光4条7丁目)

☆南地区会場 毎月第4日曜日 午前10時より12時 ユートピア・そよかぜ会館(東光15条8丁目)

3.地域を支える福祉活動

一人暮らしや寝たきりの在宅者の調査支援や福祉活動の推進強化、赤い羽根共同募金活動(街頭募金・企業等訪問)、社協ふれあいパークゴルフ大会などを実施しています。

地域の福祉は皆様の善意によって支えられています

●住民会員会費 (コロナ禍で事業中止が多かった為、特例扱いで100円/1戸)
協力町内会数 38町内会
金額 460,000円
→市社会福祉協議会の活動、千代田地区社協の活動に使われます。

●賛助会員会費
令和3年度以来コロナ禍で事業中止が多かった為、今年度は、協力のお願いは控えさせて頂きました。ご理解の程お願い致します。

●赤い羽根共同募金(11月現在)
街頭募金 20,307円
戸別募金(市社協) 407,300円
大口募金 73,000円
→道内、市内の福祉活動に活かされています。

皆様の温かいご支援ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

千代田地区民生・児童委員名簿 民生委員・児童委員に変更がありましたのでお知らせします(令和4年12月1日現在)

Table with 4 columns: Name, Address, District, and Branch Name. Lists various community members and their details.

編集後記
新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。また、日頃より温かいご支援ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。コロナ禍の中ですが、感染予防対策を徹底しながら、本年も地域福祉の推進に一生懸命がんばってまいっている所存です。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



この広報紙は、赤い羽根共同募金等の配分を受けて発行しています。
千代田地区社協役員
顧問 春名 治
会長 幸田 千穂子
副会長 柿崎 宜央
副会長 三浦 清隆
理事 太田 富乃
理事 山口 智子
理事 鈴木 みち代
理事 飯田 寛
理事 浦島 寛
理事 荒井 告
理事 西岡 哲彌
理事 國岡 美知子

地域をまるごと支援

旭川市社会福祉協議会 地域共生課
旭川市地域まるごと支援員

菊池 雅稀さん
堀川 沙織さん

本年度から私も地域まるごと支援員として千代田地区を含む旭川・千代田圏域を担当しています。地域まるごと支援員は、子ども・障がい・生活困窮等といった世代や属性を問わず、複合化・複雑化した課題を抱えた世帯の相談を受け、関係機関と連携し支援しています。人とのつながりが希薄なことから状況が深刻化している方も多く、相談事例をとおして、「人とつながること」の大切さを改めて感じています。

また、六月に参加させていただいた千代田地区合同研修会にてサロン再開や見守り活動の広がりに関する意見に触れ、皆様の地域活動への想いを強く感じました。昨年九月に約三年振りに開催されたふれあいサロンでは、再開を心待ちにされていた参加者やボランティアの皆様の素敵な笑顔が印象的でした。



健康で安心な暮らしを

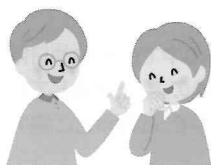
千代田社協では、地域のつながりを目指し、「安心見守り」や「ふれあいサロン」の事業等を通して、健康で安心な暮らしを少しでもお手伝いが出来る事を願い、取り組みを行っています。これらの運営や推進にあたり、各町内の皆様、市民委員会、民児協議会のご協力とご支援の中、地域内の会館を会場に地域が一体となり、笑顔で支え合って暮らして行ける事を目指して市社協、地域包括センターにも、お手伝い頂だき地域福祉の充実を目指しております。

安心見守りについて



東部東陽町内会
長谷川 美栄子さん

千代田地区の皆さんと連携して行なっている安心見守り事業は、見守っている人が隣人として見守りをする事で異常に早く気づいて救っていたきたいと言ふ事業です。「人暮らしで普段の生活が不安だ」と思った時には遠慮なく町内会、社会福祉協議会、民生委員に相談して下さい。見守りのお手伝いをさせて頂きます。見守られていることで安心してこの地域に住み続けて頂きたいと思いません。私たち民生委員として担当高齢者を見守る中で大変心強く、関係者に感謝しています。



見守り担い手として



南新栄町内会
園田 和子さん

社協の「安心見守り」の担い手として、十年くらいになります。時には目視、電話でも良いのですが、対面して会話をする様に、心掛けています。普段から細心の注意をされて暮らしているとは思いますが、見守りに何ったある日、室内で転倒した事を知りましたが大事には至らず、安堵しました。住み馴れた家、地域で、安心して生活が出来る様、町内会や老人クラブの行事への参加の声かけも、一緒に楽しんで居ります。向こう三軒両隣の皆様のご支援も頂きながら、目配り、心配りをして、この活動に携わって行きたいと思っています。

ふれあいサロン事業の実績(令和4年度)

コロナ感染状況が落ち着いてきた事で3年半ぶりに9月より中央地区&南地区の月2回で再開しました。当分の間時間短縮・少人数スタッフでの対応とします。3月迄はこの体制で開催予定です。皆さんの参加をお待ちしております。

安心見守り事業の実績(令和3年度)

	旭川市	千代田地区
対象者数	3,253名	15名
担い手数	1,697名	34名
世話役数	665名	9名
地域コーディネーター数	279名	5名
見守り回数	138,969回	2,274回
実施地区数	48地区	6地区



ふれあいサロンについて

東部東陽町内会

鈴木 みち代さん

コロナの影響で長い間お休みしていた「ふれあいサロン」が昨年九月から再開、時間短縮ではありますが内容も防犯(悪質な被害)にあわないために、リハビリ体操(フレイルと予防)・環境(ゴミの分別)・お楽しみ会と四回実施することができました。皆様のご協力に感謝いたします。これからも手洗い、消毒、マスク、換気を徹底してサロンを続けていけたらと願っています。今年も楽しい内容で皆様のおいでをお待ちしております。

ふれあいサロンについて



千代田公園町内会

勝瀬 美知夫さん

コロナの影響で長い間休会になっていたふれあいサロン、ようやく再開されましたね。久しく逢っていないサロンの再開を楽しみにして居ました。但し残念ながら誰か来ていないのか、お互いにオシャベリをする機会にも恵まれない椅子の配列方法、感染防止の為のやむを得ない方法なのではないかと。運営の方々の苦労がしのばれます。ですが私達高齢者にとってもお話しが出来なくても元気な話し声になるのでも拝見する事で心から楽しい気持ちになります。サロンは知識を学ぶ場ではなく、日々、孤独になりがちな私達の心のオアシスの場であってほしいと思っています。

安心見守り・サロン合同研修会

於 東部東陽町内会館



六月十四日、地区の市民委員会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会による安心見守りサロン合同研修会が開催されました。研修会は皆様の献身的活動を垣間見ることができ有意義な機会となりました。これら事業を推進して行く中で、その根幹を成す地域社会の助け合いと三者の緊密な連携の重要性を再確認した次第です。

パークゴルフに参加して



東光そよかせ町内会

五十嵐 静夫さん

今日は、ふれあいパークゴルフ大会の日、待ちに待った日、心「ウキウキ」気持ち「ワクワク」ように頑張るぞ、絶対、高スコアで4ホール回ると心の奥に誓いスタート。私が参加したのは、町内会長からパークの大会があるので出ないかという話があり参加してよかったです。プレーしている人達の笑顔、優しい顔、楽しい顔がみられ、また後方から「はいたた」「はいたたよ」と歓喜の声が高らかに聞こえました。

パークゴルフに参加して



豊岡東部中央町内会

歌屋敷 節子さん

一昨年はコロナ感染拡大で中止となり、昨年は感染状況を見ながらの開催となりました。天気にも恵まれ、参加の皆さん楽しんでいましたね。私の町内からは、十数名の参加者があり、上位に入った人、良いスコアを出し切れずに悔しがる人、思い通りに行かない所もパークの楽しい所でもあります。今年こそはマスク無しで、皆さんに会えるのを楽しみにしています。

赤い羽根街頭募金

十月一日、二日のダイイチスーパー出入口の所で赤い羽根募金の協力をお願いをしました。秋晴れの気持ちのいい日でお買い物に来られた、小さなお子様すれの方や高齢のお母さまと一緒に、その他たくさんの方に善意の募金をしていただきました。お陰様をもちまして、二日間の合計で、二万三百七円のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。



ふれあいサロン運営会議

八月二十三日

東部東陽町内会館

コロナ禍において令和元年三月から中止を余儀なくされていたふれあいサロンですが感染状態が落ち着いてきた事で九月から再開と今後の方針等を話し合う為に運営会議が開催されました。会議の結果感染予防に配慮し少人数のスタッフと時間短縮等で九月から再開する事になりました。



第二十二回ふれあいパークゴルフ大会

一昨年コロナ禍のため中止となったパークゴルフ大会は感染対策を十分に施し、令和四年七月八日に東光スポーツ公園で実施されました。

千代田地区社協が行なう久しぶりのふれあい事業で、六十一名(男性四十五名、女性十六名)もの参加がありました。皆さんは明るい笑顔に溢れ、和気あいあいの雰囲気プレーを楽しみ、ふれあいを深めることが出来ました。

